

總發行所：中國科學院植物研究所 北京 2707 信箱 370238 郵政 100031 電話：262015 電報掛號：262015 電報掛號：262015 電報掛號：262015

## 3

March 2023  
Vol. 48 No. 4

臨時  
增刊号



- ▶▶ 新カリキュラムを先行導入している教育機関の事例
- ▶▶ 新カリキュラム施行1年での成果と課題
- ▶▶ 2023年度から新たに取り組む科目の展望
- ▶▶ 計28校の教育機関が新カリキュラム施行で得た独自の知見を紹介

 **メヂカルブランド社**

## 固定観念から脱却し、斬新さを取り入れた 新カリキュラムへの取り組み

さとう まきこ  
佐藤真紀子

イムス横浜国際看護専門学校 教務主任

人口構造や疾病構造の変化に伴い、あらゆる多様性が求められるなか、医療においても社会からのニーズが高まり、これまで以上に看護の質の向上が求められている。こうした社会状況を踏まえ、厚生労働省の「看護基礎教育検討会報告書」<sup>1)</sup>においても、今後の教育体制について、臨床現場との乖離を小さくするための看護実践能力の向上に向けた育成について示された。

イムス横浜国際看護専門学校（以下、本校）の考える看護実践能力は、卒業直後の姿を反映しているのではなく、卒後1・2年後にどれだけ職場に適応し、看護実践を行えているかを意味している。日々行われている看護の意味を考え、よりよい実践に変えていける能力、いわば、看護師という資格を生かせる能力としている。そこで、自ら学び探究する「自学探究力」、既習の知識（技術を含む）を状況に応用させる「状況判断能力」そして、自身の行った看護行為を客観的に評価し、さらなる向上を果たす「客観的自己評価力」の3つを看護実践能力を支える要素として、カリキュラム編成に挑んだ。

### 本校の概要

本校は、総病床数12000床を超え総合医療・福祉グループとして地域に根づいた医療・介護の提供に努めているIMS（イムス）グループの傘下にある教育機関として、創設13年目を迎えた。本校は、1学年80名、3年課程、神奈川県横浜市緑区長津田に校舎がある。臨地実習の多くは、IMSグループの医療機関で行われ、ほぼ100%の学生がIMSグループの医療機関に就職している。

「優しい心と勇気ある励ましをもって人を愛すること。それが、より多くの人達から愛される道である」というIMSグループの創立者の言葉にあるように、「愛し愛されるIMS」を基本理念として、社会の動向を視野に入れながら、教育目的・目標、3つのポリシーを策定した（表1）。

### 本校の新カリキュラムの特徴

本校の新カリキュラムの特徴は大きく3つある。

- ①経験を先行させた学びの順序性の工夫（反転学習を多く取り入れたカリキュラムの構成）
- ②看護実践能力につなげるための科目・教育方法の工夫（シミュレーション教育、ICT教育、